



クリニックの運営に関する事で、お困りの点や疑問点が有りましたら、いつでもお気軽に理事長までお電話ください。

理事長より

今年は日本全体を揺るがす天災が続きました。大震災や台風など大きな自然災害に幾度も見舞われ、各々被害にあわれた方々には、心よりお悔やみ申し上げますと同時に、一日も早い復興を心より祈っております。

本年は日本にとって未曾有の災害の年になってしまいましたが、一方で日本の高齢化は着実に進んでおります。災害対策と同時に今後、さらにいっそう加速度を増す高齢化社会への対応が不可欠になっております。私ども三育会では、今年新宿ヒロクリニック開業10周年を迎え、更なる高齢化社会の到来に対応すべく、体制変更を行うと同時に新規事業を開始することとなりました。

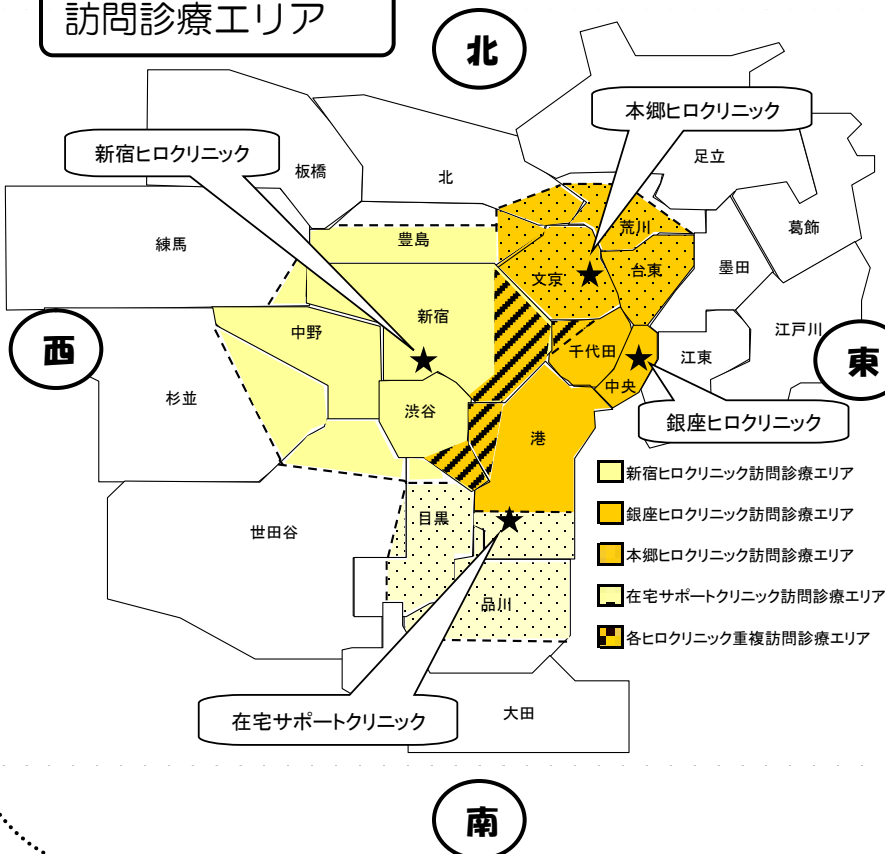
まず、これまで当法人では新宿・銀座・本郷ヒロクリニックを中心に、看護部門・リハビリ部門・MSW部門・アシスタント部門、事務部門を擁し、さらに電子カルテなどの情報インフラ整備のための株式会社メディキューの運営協力をしてまいりました。それに加えて、本年10月に他の法人と協力して、麻布に在宅サポートクリニックを設立し、これまで当法人で中心的役割を担ってきていただいた理事の井戸田舞医師に院長に就任していただくこととしました。

それにより従来当法人では、都心部の東・西・北を訪問範囲としてきましたが、今後はさらに南にも拠点を増やすことで、より多くの方々の在宅ケアを行えることになると同時に、他の医療機関の在宅医療サポートや、より多くの方々へ往診事業などを実施する運びとなっております。

また次に、これまで長らく新宿ヒロクリニックに勤務してくださり、副院長として多大な貢献をしてくださった関口聡子医師に新宿ヒロクリニックの院長をお願いすると同時に、私自身は法人理事長業務に専任することとなりました。またさらに今後、より多くの方々の在宅療養のあり方を考えつつ、サポートする場として、尊厳ある介護を考える会を設立し、市民の方々のリビングウィルの全うに、より貢献できるようにしていくこととなりました。

(次ページへ続く)

訪問診療エリア



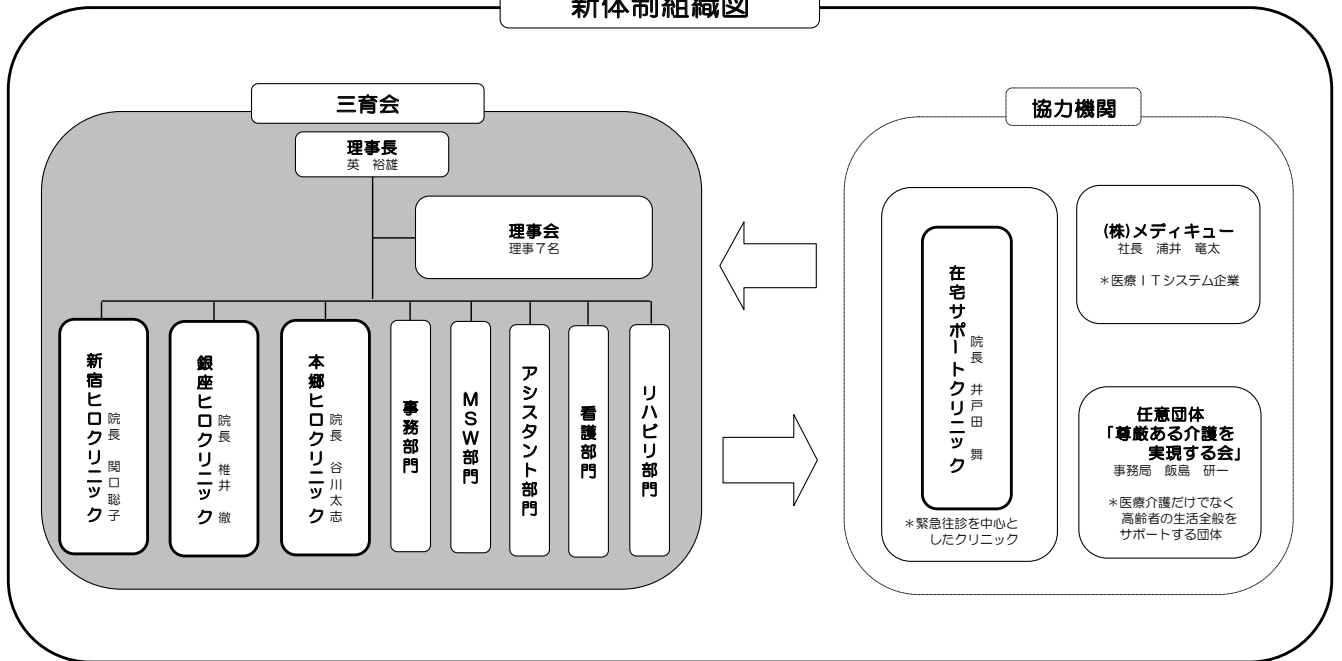
(前ページからの続き)

今後の高齢化社会では、単に自分の求める場で自分の求めるケアを受けながら療養するということだけにとどまらず、より尊厳を持った介護療養をどのように営めるようになるのかが問われる時代と考えており、そのために法人も時代の要請によりいっそう的確な答えを出すために変容し続けていく必要があると考えております。

皆様のよりいっそうのご理解ご協力を賜ればと切に希望する次第です。

はなぶさ ひろお
理事長 英 裕雄

新体制組織図



リハビリだより

<自己紹介>

はじめまして築瀬孝之（ヤナセ タカユキ）と申します。今年3月まで急性期病院に勤務しておりました。訪問リハビリは初めての経験ですが職場フタッフや患者様、ご家族様にご指導を受けながら、各ご家庭を訪問させていただいています。ヒロクリニックに勤務して半年、病院との違いを実感することが多々あります。気候による体温変化、褥瘡（床ずれ）の進行速度の速さ、継続した介入の難しさ等々。これからは訪問リハビリの勉強会にも参加し知識を増やしていきたいと思っています。理学療法士としてリハビリを行うことはもちろん、患者様に逆に元気をいただくこともあり自分も励まされていると気付かされる場面がたくさんあります。

この10月に我が家には第二子（男の子）が誕生する予定なので、今度は患者様にリハビリだけでなく新しい命のパワーも届けられたらいいなと思っています。

理学療法士

やなせたかゆき
築瀬孝之



在宅サポートクリニック院長より

10月1日より、在宅サポートクリニックの院長に就任いたしました。

今までの皆様とのつながりや地域の歴史を大切に、時代のニーズを意識しながら、更に多くの方々のお役に立てるよう努めて参りたいと思っています。今後とも宜しくお願い申し上げます。



在宅サポートクリニック

いどた まい
院長 井戸田 舞

新宿ヒロクリニック院長より



この10月1日から新宿ヒロクリニックの院長に就任いたしました。

私が入職した8年前は、常勤職員5名足らずの小さな小さなクリニックでしたが、今や50人を越える大所帯となりました。

医学とは、人類の「共有財産」であります。

医療とは、患者さんと医療者の「共同作業」によりなされるべきものであります。

患者さんが好き勝手な医療行為を希望して叶えられればよいというものでもないし、医療者が独占して医療者側の理論によって勝手に行われるべきものでもありません。

新宿ヒロクリニックがここまで大きくなることのできたのも、患者さん・ご家族と我々のよい「共同作業」があったからこそ、みなさまには感謝申し上げます。

今後とも、みなさんと協力してよりよい在宅医療をつくってまいりましょう。

よろしくお願いいたします。

新宿ヒロクリニック

院長 せきぐち さとこ
関口聡子

銀座ヒロクリニック院長より

先日、タクシーと自転車の衝突事故を目撃しました。幸い乗っていた人に怪我はなく、自転車の前輪が変形した程度で済んだようです。自転車の信号無視が原因でした。

震災後は自転車を利用する人が多くなり、車に乗っていると危ないと感じることが多くあります。

横断歩道を渡っていても、車道から自転車が止まらずに抜けていくこともあり、歩行者が注意しなければいけません。逆に自分が乗るときにも気を付ける必要があります。

一歩外に出たのなら油断してはいけません。



銀座ヒロクリニック

院長 しいい とおる
椎井 徹

本郷ヒロクリニック院長より

真夏日・猛暑日などといった言葉をニュースで嫌というほどに聞いていたはずなのに、きづけば朝・夜などずいぶん肌寒く感じる季節となりました。日が暮れる時間をみても季節は確実に移り変わっていることを実感させられます。

最高気温と最低気温の差が10度を超える日があったり、晴れ・雨など天気の違いで体感温度が大きく変化することも稀ではありません。

毎年このような季節の変わり目は体験しているはずですが、どうしてもこの時期は体調を崩される方も少なくありません。衣服や掛け物で環境にあわせてこまめに体温調節をする習慣をつけるようにしましょう。

秋といえば…食欲の秋！と答える方が一番多いそうです。その反動なのでしょうが、スポーツをはじめの方も多いか。いろいろな旬を迎える食材を美味しくいただき、しっかりとスポーツをして食べた分を消費しようと思っている方が多いようです。怪我をしないためにも、準備運動をしっかりとこなって体を動かし、来るべき寒い冬に備えるようにしましょう。



おみなえし

本郷ヒロクリニック

院長 たにかわ ゐとし
谷川 太志

その他

・「秋の七草」ご存知ですか？

ななくさ
春の七種と違い、秋の七草に直接何かををするという行事は特にないそうです。秋の、野の花が咲き乱れる野原を「花野」（はなの）といい、花野を散策して短歌や俳句を詠むことが、古来より好んで行われていました。秋の七草は、それを摘んだり食べたりするものではなく、眺めて楽しむものだそうです。

・事務連絡（相談窓口について）

医療費に関わることなど症状以外に生活上お困りのことがございましたら、相談窓口までご相談ください。担当の者より折り返しご連絡させていただきます。

秋の七草

- ・おみなえし（女郎花）
- ・おばな（尾花：ススキのこと）
- ・ききょう（桔梗）
- ・なでしこ（撫子）
- ・ふじばかま（藤袴）
- ・くず（葛）
- ・はぎ（萩）



《桔梗》



《撫子》



《葛》

(相談窓口：新宿ヒロクリニック いいじま 飯島まで)

TEL：03-5909-1220

アクセス紹介

医療法人社団 三育会

新宿ヒロクリニック

〒160-0023
東京都新宿区西新宿3-3-11
杉本ビル3F

TEL:03-5909-1220
(在宅・在宅医療相談室)

TEL:03-5909-1231 (外来)
FAX:03-5909-1233

- ・JR線「新宿駅」南口徒歩7分
- ・地下鉄大江戸線「都庁前駅」徒歩5分



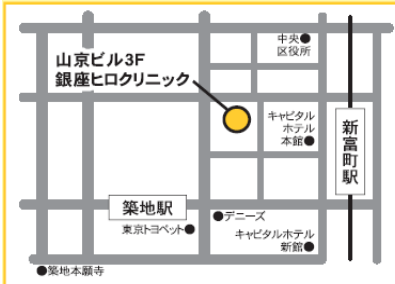
医療法人社団 三育会

銀座ヒロクリニック

〒104-0045
東京都中央区築地2-7-12
山京ビル3F 308

TEL:03-5551-1220
FAX:03-5551-1221

- ・地下鉄有楽町線「新富町駅」徒歩2分
- ・地下鉄日比谷線「築地駅」徒歩2分



医療法人社団 三育会

本郷ヒロクリニック

〒113-0033
東京都文京区本郷3-17-11
Zビル2F

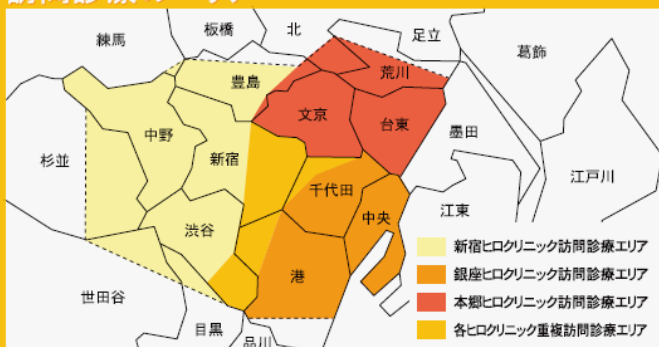
TEL:03-5805-1220
FAX:03-5805-1243

- ・地下鉄大江戸線「本郷3丁目駅」徒歩2分
- ・地下鉄丸の内線「本郷3丁目駅」徒歩3分



訪問エリア

訪問診療のエリア



その他の地域についてもご相談ください。
対応可能な場合があります。

編集後記

やっと暑い夏から開放されて過ごしやすい季節になりました。今夏は原発事故の影響でみなさんいろいろと節電対策を工夫されたのではないのでしょうか？今の時期は過ごしやすい反面、昼夜の気温差がはげしい時期でもあるので、くれぐれも体調管理にお気をつけ下さい。

次回(冬号)は来年1月にみなさまのお手元にお届けの予定です。

ご意見・ご感想などありましたらお気軽にお寄せください。

秋号 vol.013 2011年10月発行
発行/医療法人社団 三育会
〒160-0023 新宿区西新宿3-3-11
編集責任者/芝